

胃内視鏡的粘膜下層剥離術で入院された患者様へ

ID () 氏名 () 様

日付	/		/	/ ~ /	/
経過	手術当日（術前）	手術当日（術後）	術後1日目	術後2日目～6日目	術後7日目（退院日）
目標	手術について理解できる 不安なく手術が受けられる	痛みがない 疼痛、発熱、嘔吐がない	痛みがない 疼痛、発熱、嘔吐がない	退院後の生活に不安がない	退院後の生活に不安がない
内服	抗凝固薬、抗血小板薬の内服が 中止できているか確認します。	医師の許可後、持参薬を再開し ます。		朝食後、胃薬を内服していただ きます。	
注射	点滴をします。 検査前に安定剤を注射します。	止血剤入りの点滴を行います。		術後4日目に点滴を終了し抜針 します。	
検査		帰室後、心電図モニター装着と レントゲン撮影を行います。	朝採血を行います。主治医回診 後、モニターを外します。		内視鏡検査があります。
処置	弾性ストッキングを装着しま す。 内視鏡室までは寝台で向かいま す。		診察後、弾性ストッキングを脱 ぎます。		
食事	絶飲食です。 	術後2時間後（ : ）に 腹痛、嘔吐がなければ飲水可能 です。		流動食を開始します。 腹部症状がなければ、徐々に全 粥まで食事形態を変えていきま す。	検査終了まで絶食です。
安静		翌朝まで、ベッド上で安静にし てください。	医師の回診後、トイレ・洗面ま で歩行できます。	術後2日目～ 病棟内自由 術後5日目～ 院内自由	
排泄	必要があれば尿の管を入れます。 	術後2時間後（ : ）か ら排泄時のみポータブルトイレ 使用できます。	尿の管を入れた場合は尿の管を 抜きます。		
清潔				術後4日目からシャワー浴がで きます。	
説明 (その他)	手術の同意書を確認します。	術後、胃の強い痛みや吐き気等 あれば看護師にお声かけくださ い。			内視鏡検査後、医師から説明が あります。 医師の許可があれば退院できま す。

注1 この予定は現時点で考えられるものであり、今後検査治療等を進めていくに従って変更となる場合があります。

注2 入院期間は現時点で予想される期間です。

市立敦賀病院クリティカルパス委員会 2020/08/19 承認

説明日 年 月 日

説明者署名 ()

本人・家族署名 ()